

第1回 理事会会議録（平成28年度）

日時：平成28年5月14日（土）

9：30～11：30

場所：鹿児島県看護協会 1F 会議室

I 議事に加わることができる理事

17名

II 出席理事及び定足数の確認

出席者 17名

会長	平川涼子
副会長	内司啓子、田畑千穂子
専務理事	原田ケイ子
常任理事	原田ゆう子
機能理事	西原洋子、吉留厚子、岩下邦子、富吉奈美子
地区理事	長田いつよ、中間早苗、長井砂都美、木山淳子、丸目まり子、 前野かつ子、若松千鶴美
准看護師理事	中島久美子

定款第40条に基づき定足数9名を満たしていることを確認した。

III 出席監事

財部マチ子、古川康郎

IV 会長挨拶

熊本地震による被災状況や災害支援ナース派遣、また、日本看護協会理事会への出席、県助産師会館のオープン、4月30日の平成27年度決算の監査などの報告有り。

V 協議事項

1 基本方針

1) 平成28年度事業計画及び重点事業について

会長が資料（平成28年度通常総会要綱）に基づき説明。同要綱に記載の平成28年度事業計画及び重点事業について、今まで理事会において検討・承認を経ながら進めてきたところであり、今回、最終確認として提出し、出席理事全員の賛成で承認された。

2) 平成28年度常任委員会・特別委員会諮問事項（案）について

会長が資料（平成28年度常任委員会・特別委員会諮問事項（案））に基づき、常任委員会の医療・看護安全対策検討委員会の事業内容に、看護職賠償責任保険制度の普及、災害看護検討委員会に災害マニュアルの作成（内容の見直し・追加等）を追加するとの説明があり、出席理事全員の賛成で承認された。

2 事業推進に関する事項

該当なし

3 管理的事項

1) 諸規則の制定及び改正関係

専務理事が平成28年度通常総会要綱7ページ、第二号議案の定款の一部改正(案)に関して、前回の理事会で承認された定款施行細則の改正案は、総会の決議事項ではなく、理事会の決定事項とのことで、当施行細則の改正案は、通常総会要綱から消去した旨と、同施行細則の改正案は、看護かごしまにより各会員へ知らせている旨の報告があった。併せて、総会終了後の新理事会で、改めて当施行細則の改正案の承認をいただく予定であるとの報告があり、出席理事全員の賛成で承認された。

2) 管理事項

(1) 協会組織について

専務理事が、平成28年度通常総会要綱135ページの組織図により、特別委員会に医療事故調査支援委員会を、ワーク・ライフ・バランス推進委員会に評価を追記するなどの説明が有り。また、同要綱181ページ運営組織図により、当協会の事務の執行組織では、教育部に昨年度部長を配置し、常任理事は外部との関係、教育事業全体の取りまとめをお願いする旨の説明が有り。また、協会の事務分掌表も記載してある旨と、新理事の役割分担については、今後決めるとの説明で、出席理事全員の賛成で承認された。

(2) 平成27年度決算報告及び監査報告について

事務局長が平成27年度決算報告について説明。平成28年3月31日現在の貸借対照表、当協会の財政状況について、資産の部では、流動資産209,601千円、固定資産393,243千円で、資産の合計は602,844千円となり、前年度と比較して、30,251千円の増となった。主な増減内容は、科目別増減(△)の主な内訳に記載してあるとおりである。なお、負債の部は、流動負債90,524千円、固定負債9,109千円で、負債の合計は99,633千円となり、一般正味財産は、503,211千円となった。負債合計は、前年度と比較して7,510千円の増で、主な科目別は記載のとおりである。

また、平成27年度の収益と費用(支出)を表した正味財産増減計算書について、経常収益は205,570千円、経常費用は、公益目的事業会計が158,023千円、法人会計が24,779千円で、当期経常増額は22,768千円となり、前年度と比較して、3,570千円の減である。経常収益及び経常費用それぞれの増減内容は、記載のとおりである。

研修会館の建替えに向けた資産の積立については、11,831千円を会館建設改良積立資産に積立、平成27年度末累積残高は、253,469千円となっている。

なお、公益認定基準のうちの財務三基準については、全て満たしている。

次に古川監事から公益法人会計基準の会計処理等の説明後、平成27年度決算監査報告が有り、事業報告及び職務執行の適正、並びに計算書類など帳簿等、会計処理は適正に実施されているとの報告が有り、平成27年度決算は、出席理事全員の賛成で承認された。

(3) 平成28年度通常総会資料及びプログラム並びに役割分担について

専務理事が資料(平成28年度看護協会通常総会役割分担等関係)に基づき説明。

通常総会プログラムのほか業務分担等についても、出席理事全員の賛成で承認された。

(4) 3職能合同委員会について

通常総会終了後に開催される3職能合同集会の開催及びプログラム等について、出席理事全員の賛成で承認された。

(5) 看護協会ロゴマークについて

専務理事から、ロゴマークの募集を実施した結果、全国から20名の応募があり、業務執行理事会で選出した5点から、本日の理事会で、当協会のロゴマークとしてふさわしいものを1点選出して欲しい旨の説明があった。

全理事の採点結果から1点が、当協会のロゴマークと決定した。

決定となったのは、東京都在住の加藤進さんの応募作品で、鹿児島県を象徴する雄大な桜島と、青い空と錦江湾の青い海で「清潔感」を、そして、噴煙をモチーフにしたハートで「心寄り添う看護」と「安心感」を表現したものと説明に、出席理事から賛同の声があがった。

3) 会員支援関係

該当なし

4) 熊本地震への対応について

専務理事から熊本地震の災害状況や、災害支援ナースの活動状況など当協会の支援対策等について報告有り。

会長から募金の実施について説明があり、実施に全理事が賛成し、金額など具体的なことは当協会に一任された。

VI 報告事項

1 事業推進に関する事項

1) 教育事業計画について

常任理事から平成28年度の教育事業計画について、日本看護協会から診療報酬改定に伴う研修会の開催案内等について報告有り。

2 管理的事項

1) 管理事項

(1) 平成28年度収支予算報告書について

事務局長が、平成28年度の収支予算について説明。収支予算書(正味財産増減計算書)では、経常収益は、公益目的事業会計が156,670千円、法人会計が50,346千円で、合計が207,016千円となり、前年度と比較して5,883千円の減となった。また、経常費用は、公益目的事業会計が156,670千円、法人会計が27,278千円で、合計183,948千円となり、前年度と比較して7,057千円の減となっている。

よって、当期経常増額は、法人会計の23,068千円を見込んでおります。

なお、資金調達及び設備投資については予定はありません。また、公認認定基準のうちの財務三基準はすべて満たしている。

また、会長から、平成28年度の予算は、平成27年度の実績等を勘案しながら策定したとの報告が有り、出席理事全員の承認を得た。

(2) 平成28年度行事予定について

理事会及び運営委員会の日程等の報告

(3) 議事録

平成28年3月19日の理事会会議録の配布

2) 会員支援

- ・平成28年度会員加入状況について報告

3) その他

- ・第3回地域医療構想検討委員会の報告

3 その他

- 1) 日本看護協会理事会報告（書面報告）
- 2) 職能委員会報告（口頭及び書面報告）
- 3) 地区報告（口頭及び書面報告）
- 4) 委員会報告（書面報告）
- 5) 地区長情報交換会報告（書面報告）

VII その他

1) 交替する役員（旧役員）へのお礼について

- (1) 日時：平成28年5月21日（土）3職能委員会終了後
- (2) 場所：自治会館401号室
- (3) 内容：会長挨拶、記念品贈呈



2) 次回理事会の開催日程について

- (1) 日時：平成28年5月21日（土）1）終了後
- (2) 場所：自治会館401号室
- (3) 内容：理事の選定等

以上をもって議案の審議等を終了したので11時30分、議長は閉会を宣言した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した会長及び監事が署名押印する。

平成28年5月14日

会長	辛川涼子	
監事	財部マチ子	
監事	古川康郎	